

平成24年度
実施事業

事務事業名

インフォメーションプラザ事業補助金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	2	②観光客のニーズに即応できる受入体制の充実
事務事業番号	011	事業開始年度 平成 24 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	さまざまな観光情報等の発信を通じて、観光客の満足度を向上させ、魅力ある観光地づくりを推進することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	外国人を含む登別市を訪れる観光客に安心して楽しく旅行してもらうため、登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業に対して経費の一部を補助した。 【事業内容】 ・登別観光等の案内業務 ・外国人観光客への通訳案内業務 ・観光施設や観光イベント等のブログ作成・更新事業 ・観光イベントや誘客事業における通訳業務 ・観光パンフレットや飲食店メニュー等の翻訳業務 ・その他、インフォメーションプラザとして必要な業務 ・登別観光会館整備業務
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業を支援する。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

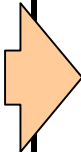
区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円		13,000	4,000	4,000	4,000
事業費 合計			0	13,000	4,000	4,000	4,000

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 観光客入込客数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	2,661	2,845			
	② 外国人観光客宿泊延べ数	千人	目標値	200	200	200	200	200
			実績値	154	211			

比較		《 Check 》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
現在は登別観光協会（案内所窓口）のみでの案内業務であるが、観光客の満足度向上やおもてなしの観点から、「まち歩き」をしている外国人を含む観光客に対しても積極的に声掛けや案内を行う必要がある。	平成25年度より、「まち歩き」をしている外国人を含む観光客に対して温泉商店街などでの声掛けや案内などに取り組まれるよう、運営主体である登別観光協会に促す。	



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）		《 Check 》
1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="radio"/> ② 民間（事業者、市民団体等）でも実施可能である <input type="radio"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="radio"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 増加する外国人観光客への情報発信及び観光案内を行うためには外国語の言語能力を有する人材を雇用する必要があるが、当該事業は収益を伴う事業ではないことから市から経費の一部を支援する必要がある。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="radio"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="radio"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 平成22年度の宿泊客のうち、外国人観光客は約2割を占める。この人数を維持・増加させるために必要性が高いと考える。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト（事業費）のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="radio"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="radio"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 収益を伴わない事業であるが、上記のとおり必要性が高い事業である。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="radio"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="radio"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 観光客の増減には様々な要因があることから把握は難しいが、外国人を含む観光客へのサービス向上を図るためには必要性の高い事業であると考えます。

①担当グループによる評価		《 Check 》
維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	上記のとおり必要性が高い事業であるため、継続して支援を行いたい。

②行政評価会議による評価		《 Check 》
維持	備考	